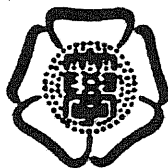


第148号



お茶の水女子大学学報

平成4年9月1日
お茶の水女子大学庶務課

目次

◇関係法令	1
◇人 事	2
◇学科主任	2
◇学内規則	3
○お茶の水女子大学の組織及び運営に関する 検討委員会設置要項を廃止する要項	3
◇学 事	4
○平成5年度お茶の水女子大学大学院理学 研究科修士課程学生募集要項	4
○平成5年度お茶の水女子大学大学院家政学 研究科修士課程学生募集要項	8
○平成4年度お茶の水女子大学公開講座	14
◇諸 報	16
○海外渡航	16
○研修	18
○平成4年度事務系職員特別研修について	19
○教職員等中央研修講座功労者表彰について	19
○平成4年度職員福利厚生事業について	19
○レクリエーション行事について	20
○給与等に関する勧告について	21
◇日 誌	32

関係法令

〔政 令〕

- 国立学校設置法施行令の一部を改正する政令
(政令216号、6月26日官報)
- 国家公務員等共済組合法施行令の一部を改正する政令
(政令219号、6月26日官報)

〔省 令〕

- 国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令
(文部省令25号、6月26日官報)
- 国立学校財務センター組織運営規則
(文部省令26号、6月26日官報)
- 教育公務員特例法施行令第三条の二の規定に基づく
文部省所轄機関等の長等の選考の手続き及び任期等
を定める手続きに関する省令の一部を改正する省令
(文部省令27号、6月26日官報)
- 奨学寄付金委任経理事務取り扱い規則の一部を改正
する省令
(文部省令28号、6月26日官報)
- 国又は公立の大学における外国人教員の任用等に関
する特別措置法第三条第二項の規定に基づく国立学
校財務センターにおいて任用される外国人の国立大
学の教員に相当する職員等の任期に関する省令
(文部省令29号、6月30日官報)
- 文部省関係研究交流促進法施行規則
(文部省令30号、7月1日官報)
- 学校教員統計調査規則の一部を改正する省令
(文部省令31号、8月3日官報)

〔規 則〕

○人事院規則17-0（管理職員等の範囲）の一部を改正する人事院規則

（人事院規則17-0-26、6月30日官報）

○人事院規則8-12（職員の任免）の一部を改正する人事院規則

○人事院規則9-17（俸給の特別調整額）の一部を改正する人事院規則

（人事院規則9-17-38、7月1日官報）

○人事院規則9-17（俸給の特別調整額）の一部を改正する人事院規則

（人事院規則9-17-39、8月10日官報）

人 事

◎非常勤職員

発令年月日	氏 名	異 動 内 容	期 間	備 考
4. 6.30	大 竹 公 子	辞職承認		文教育学部
〃	吉 岡 薫	〃		〃
〃	小役丸 幸子	〃		家政学部
〃	石 原 由美子	〃		女性文化研究センター
4. 7. 1	加 納 由 美	教務補佐員（文教育学部）	4. 7. 1～5. 3.31	
4. 7.31	綿 引 伴 子	辞職承認		家政学部
4. 8. 1	今 井 真理子	配置換	4. 8. 1～4.11.30	事務補佐員 （庶務課）
〃	本 弘 京 巳	事務補佐員（庶務課）	4. 8. 1～5. 3.31	
〃	塩 谷 優 香	任用更新	4. 8. 1～4.10.31	事務補佐員 （理学部）

◎非常勤講師

発令年月日	氏 名	異 動 内 容	期 間	備 考
4. 7.18	鈴 木 京 子	辞職承認		附属中学校

○学科主任の交替

学 部	学 科 等	職 名	氏 名	備 考
文教育学部	史 学 科	教 授	窪 添 慶 文	平成4年6月9日～

学内規則

○平成4年お茶の水女子大学規則第13号

お茶の水女子大学の組織及び運営に関する検討委員会設置要項を廃止する要項を次のように定める。

平成4年7月22日

お茶の水女子大学長 太田 次郎

お茶の水女子大学の組織及び運営に関する検討委員会設置要項を廃止する要項

お茶の水女子大学の組織及び運営に関する検討委員会設置要項（昭和59年7月11日制定）は、廃止する。

附則

この要項は、平成4年7月22日から実施する。



学 事

平成5年度お茶の水女子大学大学院 理学研究科修士課程学生募集要項

1. 出願資格 下記該当の女子とする。

- (1) 大学を卒業した者及び平成5年3月卒業見込みの者
- (2) 文部大臣の指定した者
- (3) 外国の大学を卒業した者
- (4) 大学3年生で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた者。ただし、この件については第2次募集で行う(数学専攻・物理学専攻・生物学専攻)。
- (5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学大学院が認めた者。

2. 選抜方法

- (1) 入学の選抜は、学力検査(筆記試験・口述試験)、調査書等を総合して決定する。
- (2) 外国人学生の選抜は、本学大学院外国人学生規程による。

3. 募集人員及び学力検査

専攻名	募集人員	試験日時	試験科目
数 学	10名	9月7日(月) 9:20~10:50 11:00~12:30 13:30~15:30 16:30~	一般・基礎教育科目(微積分・線形代数・位相空間) 外国語(英語) 専門科目(数学) 口述試験
物理学	10名	9月7日(月) 9:20~10:50 11:00~12:30 13:30~15:30 16:30~	一般・基礎教育科目(物理学) 外国語(英語) 専門科目(物理学) 口述試験
化 学	10名	9月7日(月) 9:30~12:00 13:00~14:30 14:45~16:45	一般・基礎教育科目* (「化学」及び「物理学」又は「生物学」) 外国語(英語) 専門科目(化学)
		9月8日(火) 10:00~	口述試験
生物学	10名	9月7日(月) 10:00~12:00 13:00~16:00 16:30~	外国語(英語) 専門科目(生物学の諸分野から出題した約12問から4問を選択) 口述試験

※ 「物理学」又は「生物学」のうち1科目を選択すること。ただし、志望区分「化F」志望者は第1志望、第2志望を問わず「物理学」を選択すること。

4. 出願期間

平成4年8月24日(月)から8月31日(月)まで。(土曜日を除く。)

なお、郵送する場合は、必ず書留で「大学院理学研究科入学願書」と朱書すること。
(8月31日消印有効)

5. 出願手続

(1) 願書受付

ア 場 所 お茶の水女子大学理学部事務部
〒112 東京都文京区大塚2丁目1番1号
電話：東京(03)3943-3151 (大代表)

イ 時 間 午前9時から午後3時まで

(2) 提出書類等

ア 志願者名票、受験票及び履歴書(本学所定の用紙)

イ 卒業(又は見込)証明書

ウ 健康診断書(本学所定の用紙)

エ 調査書(本学所定の用紙)

オ 検定料24,000円 現金又は郵便為替

カ 受験承諾書 在職者及び他の大学の大学院在籍者は、所属長の承諾書を提出すること。(様式随意)

キ 返信用封筒 郵送の場合に限り、あて先を明記して、62円切手を貼った定型郵便物
用封筒を同封すること。

6. 合格者の発表

(1) 9月17日(木)正午の予定。理学部1号館内掲示板に掲示するとともに、合格通知書を送付する。

(2) 入学手続関係書類は、平成5年3月中旬に送付する。

7. 終了の条件及び学費

(1) 修業年限は2年以上とする。

(2) 総計30単位以上修得すること。

(3) 課程の修了には前2項のほか、学位論文を提出して最終試験に合格することを必要とする。

(4) 入学科230,000円、授業料年額411,600円(改定予定)

8. その他

(1) 出願後、書類の変更や検定料の払い戻しは行わない。

(2) 出願書類等の請求は、あて先を明記し、72円切手を貼った定型郵便物用封筒(23.5cm×12cm)を同封すること。

(3) 受験に関する問い合わせは、往復はがきによるか、返信用封筒(切手貼付)を同封し、必ず返信先を明記すること。

9. 第2次募集

実施の有無については合格発表の日に公示する。

10. 大学所在地案内

都営バス 大塚2丁目停留所前

地下鉄 丸の内線 茗荷谷駅から徒歩 約5分

地下鉄 有楽町線 護国寺駅(音羽口)から徒歩 約5分

平成5年度お茶の水女子大学大学院
理学研究科（修士課程）各専攻の研究概要

1. 数学専攻

志望区分	担当教官	主な研究分野
数 A (解析学)	教授 澤島 侑子 教授 高村 幸男 教授 渡辺ヒサ子 教授 真島 秀行 助教授 前田ミチエ 助教授 竹尾富貴子	関数解析と実解析 関数解析と偏微分方程式 ポテンシャル論 微分方程式論 測度論 作用素論
数 B (代数学)	教授 小山 敏子 教授 藤原 正彦 助教授 榎本 陽子	群論 数論 群論及び表現論
数 C (幾何学)	教授 小川 洋輔 助教授 塚田 和美 ※ 講師 小野 薫	微分幾何 微分幾何 微分幾何及び位相幾何

※ 本年度は、研究指導は行わない。

2. 物理学専攻

	担当教官	主な研究分野
理 論	教授 伊藤 敬 教授 柴田 文明 教授 佐藤 浩史 教授 太田 隆夫 教授 菅本 晶夫 助教授 藤代 一成 講師 亀井 理	原子・分子理論 統計力学、不可逆過程の理論 原子・分子の衝突の理論、計算物理学 物性理論、非平衡開放系の理論 素粒子論 コンピュータグラフィック 物理学史
実 験	教授 田中 翠 教授 伊藤 厚子 教授 富永 靖徳 助教授 浜谷 望	磁性体の構造と相転移(メスバウア分光・磁化測定) ランダム磁性体の静的・動的構造及び相転移 誘電体・生体物質のラマン分光と誘電分散 極端条件下の物質構造と相転移

3. 化学専攻

志望区分	担当教官	主な研究分野
化 A (物理) (化学)	教授 平野 恒夫 助教授 今野美智子 助教授 堀 佳也子	分子の構造、反応性に関する量子化学 生体物質の結晶構造及び反応機構の研究 液晶相形成物質の構造と性質に関する研究
化 B (無機) (化学)	助教授 益田 祐一	溶液内の局所構造とそのダイナミックス
化 C (有機) (化学)	教授 前田 侯子 助教授 永野 肇	有機光化学反応の研究 天然物有機化学—主としてテルペン類の合成研究
化 D (生物) (化学)	教授 松本 勲武	生体物質間（特にレクチンと糖）の特異的相互作用
化 E (分析) (化学)	教授 富田 功 助教授 藤枝 修子	分析化学的に興味のある化学反応特にイオン交換反応の研究 化学現象の計測に関する研究
化 F (構造) (化学)	教授 細矢 治夫 助教授 長嶋 雲兵	分子の電子構造、化学情報の研究 計算化学

4. 生物学専攻

担当教官	主な研究分野
教授 能村 堆子	細胞運動機構
教授 清水 碩	植物の老化、クロロフィルの代謝
教授 遠山 益	光合成器官の形態形成、細胞組織培養法の開発
教授 石和 貞男	ショウジョウバエを主とした進化・集団遺伝学
教授 馬場 昭次	繊毛運動の生理学
教授 内嶋善兵衛	気象・気候環境の変化と植物生産
助教授 山下 貴司	単子葉植物の発生と系統
助教授 林 正男	高等動物の生化学・細胞生物学、フィブロネクチン、ヒトロネクチン
助教授 渡辺 洋子	海綿動物を主とした発生及び系統
助教授 芦原 坦	高等植物の代謝制御機構の解析
助教授 根本 心一	棘皮動物を主とした発生機構（主に臨海実験所で研究）

平成5年度お茶の水女子大学大学院家政学研究所（修士課程） 学 生 募 集 要 項

1. 専攻名及び募集人員

専 攻 名	募 集 人 員
児 童 学 専 攻	8
食 物 学 専 攻	10
被 服 学 専 攻	8
家 庭 経 営 学 専 攻	6

2. 修 業 年 限 2年

3. 出 願 資 格 下記に該当する女子とする。

- (1) 大学を卒業した者及び平成5年3月卒業見込の者
- (2) 本学の大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

4. 選 考 方 法 入学者の選考は、筆記試験、口述試験及び調査書等を総合して決定する。

5. 出 願 手 続

- (1) 入学願書・写真票及び受験票（用紙は本学所定のもの）
- (2) 卒業証明書又は卒業見込証明書（本学出身者は不要）
- (3) 推 薦 書 指導教官又は主任教官等により作成されたもの（形式随意、用紙はB5版縦長横書とする。）（本学出身者は不要）
- (4) 調 査 書 用紙は本学所定のもの
- (5) 健康診断書 用紙は本学所定のもの
- (6) 写 真 正面上半身の名刺型(4.5cm×5.5cm)で出願前3か月以内に撮影したもの2枚。（写真票及び受験票に貼付）
- (7) 受験許可書 在職中の者は所属長の許可書を添えること。
- (8) 入学検定料 24,000円

上記出願書類を一括し、検定料を添えて所定の期日までに本学に提出すること。

※郵送（締切日までの消印有効）により出願する際は、書留速達とし、「大学院家政学研究所入学願書在中」と朱書すること。

なお、検定料（郵便為替とし、受取人欄に「お茶の水女子大学」とだけ記入）と受験票返送用封筒（あて先を表記し、62円切手を貼付）を同封すること。

6. 出願期間・選考期日・願書受付場所

区分 専攻名	第 1 次 募 集		第 2 次 募 集		備 考
	出 願 期 間	選 考 期 日	出 願 期 間	選 考 期 日	
児童学専攻 食物学専攻 被服学専攻	平成 4 年 8 月 19 日(水) ↓ 8 月 25 日(火)	平成 4 年 9 月 8 日(火)	平成 5 年 1 月 8 日(金) ↓ 1 月 14 日(水)	平成 5 年 2 月 2 日(火)	各専攻で第 1 次募集の合格者が定員に満たない場合には第 2 次募集を行うことがある。
家庭経営学専攻	平成 5 年 1 月 8 日(金) ↓ 1 月 14 日(水)	平成 5 年 2 月 2 日(火)			

注) 土曜日は願書受付を行いませんので、御注意願います。

(1) 受 付 場 所 〒112 東京都文京区大塚 2 丁目 1 番 1 号 電話 (03)3943-3151 (大代表)

本学家政学部事務部

(都バス大塚 2 丁目又は地下鉄茗荷谷あるいは護国寺下車)

7. 日時割及び試験場所

(1) 筆記試験・口述試験

専 攻 名	筆 記 試 験			口 述 試 験 14:40~
	第一外国語 9:30~10:45	第二外国語 10:45~11:30	専 門 科 目 12:30~14:30	
児童学専攻	英 語 I	英 語 II	児童学 (発達・保健・臨床・福祉・保育・文化)	専攻 (学士論文のある者は学士論文を含む) について行う。

ア. 児童学専攻志願者は、①大学院における研究計画書 (B 5 版・400 字・横書原稿用紙 5 枚) 及び②口述試験面接票を出願の際提出すること。

専 攻 名	筆 記 試 験		口 述 試 験 15:40~
	外 国 語 10:00~11:30	専 門 科 目 12:30~15:30	
食物学専攻	英 語	1) 一般化学 2) 栄養学・食品学・食品貯蔵学・調理学	専攻 (学士論文のある者は学士論文を含む) について行う。

専攻名		筆記試験			口述試験 15:40~	
		第一外国語 9:30~10:30	※第二外国語 10:45~11:30	専門科目 12:30~15:30		
被服学専攻	被服材料学 被服整理学	英語	英語	1)一般化学(有機・無機・物理化学) 2)被服材料学(繊維化学を含む)・被服整理学(染色化学を含む) 3)論文	専攻(学士論文のある者は学士論文を含む)について行う。	
	被服構成学			1)被服構成学 2)論文		
	被服美学			英語, 独語, 仏語の内一		1)服飾美学(服飾史を含む) 2)論文
	流行情報論			英語, 独語, 仏語の内一		1)流行情報論(服飾史を含む) 2)論文

ア. ※第二外国語の受験に際しては辞書を携行して差支えない。

イ. 被服学専攻志願者は、選択科目名を入学願書に記入すること。

専攻名		筆記試験			口述試験 15:40~
		第一外国語 9:30~10:30	第二外国語 10:45~11:30	専門科目 12:30~15:30	
家庭経営学専攻		英語 I (英文和訳)	英語 II (和文英訳)	家政学原論・家庭経済学 ・家族関係学	専攻(学士論文のある者は学士論文を含む)について行う。

ア. 英語IIの受験に際しては辞書を携行して差支えない。

イ. 家庭経営学専攻志願者は、①大学院における研究計画及び②卒業研究要旨又はこれにかわるものをそれぞれB5版・400字・横書原稿用紙2枚にまとめて出願の際提出すること。

(2) 試験場所 お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2丁目1番1号)

8. 入学料及び授業料 入学料 230,000円 授業料(年間) 411,600円 改定予定

9. 合格者発表

第1次募集で合格した者には平成4年9月17日(休)、第2次募集を行った場合は5年2月12日(金)に本人にその通知をするとともに学内にその氏名を掲示する。

10. 健康診断

健康診断は健康診断書による。この診断書による検査の結果、本学において更に必要と認められた者に対しては精密検査を行う。

11. 注意事項

- (1) 出願書類等の請求又は照会のあて先はすべて本学「家政学部事務部」とし、返信用封筒(あて先を表記し72円切手を貼付)を同封すること。
- (2) 出願手続後の書類変更や検定料の払い戻しはできない。
- (3) 第2次募集実施の有無は第1次の合格発表と同時に発表する。
- (4) 合格、不合格に関する問い合わせには一切応じない。



お茶の水女子大学大学院家政学研究科修士課程概要

1. 目的及び使命

本学大学院は、本学の目的に則り、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的とする。

2. 専攻及び学生定員 家政学研究科に次の専攻をおき、学生定員は次のとおりとする。

専攻名	入学定員	総定員
児童学専攻	8	16
食物学専攻	10	20
被服学専攻	8	16
家庭経営学専攻	6	12
計	32	64

3. 授業科目履修方法及び課程の修了

(1) 学生は2年以上在学し、それぞれの専攻課程の授業科目について30単位以上履修しなければならない。

ただし、専攻課程担当の指導教官が当該学生の研究上特に必要と認めた場合に限り、指導教官の指定する他の専攻課程・他研究科及び学部の授業科目を履修して、これを修士課程の単位とすることができる。

(2) 課程の修了には、2年以上在学し所要の単位を修得し、かつ学位論文を提出して最終試験に合格しなければならない。

4. 学位授与

本研究科において、課程を修了した者に対しては、修士の学位を授与する。

5. 専攻別授業科目・担当教官

専攻	授業科目名	担当教官	授業科目名	担当教官
児童学専攻	人間関係学特論	教授 黒田 淑子	児童学特別研究	全専任教官
	児童心理学特論	助教授 無藤 隆	児童学特別講義	教授 原 ひろ子
	児童文化特論	教授 本田 和子	児童発達学特論	講師 柴坂 寿子
	臨床心理学特論	助教授 飯長 喜一郎	児童学研究特論	講師 (兼任)
	保育学特論	講師 田代 和美	人間環境学特論	〃 〃
	発達臨床学特論	〃 〃	児童臨床学特論	〃 〃
	発達神経学特論	教授 水野 悌一	児童保健学特論	〃 〃
	言語治療特論	講師 山本 政人	児童社会特論	〃 〃
	教育法制特論	未定	集団理論特論	〃 〃
	青少年問題論特論	〃	児童臨床特別実習	〃 〃
	比較家族思想史特論	講師 杉田 孝夫		
児童福祉特論	〃 〃			

専攻	授業科目名	担当教官	授業科目名	担当教官
食物学専攻	栄養化学特論 I	教授 荒川 信彦	生物化学特論第II	教授 倉田 忠男
	栄養化学特論 II	助教授 大塚 恵	環境生化学特論	教授 大橋 昌子
	食品化学特論 I	教授 小林 彰夫	食品微生物学特論	助教授 富永 典子
	食品化学特論 II	助教授 久保田 紀久枝	食物学特別研究	全専任教官
	食品貯蔵学特論 I	教授 本間 清一	栄養生理学特論	講師 (兼任)
	食品貯蔵学特論 II	講師 村田 容常	特殊栄養学特論	" "
	調理学特論 I	教授 島田 淳子	食品物性特論	" "
	調理学特論 II	助教授 畑江 敬子	食物学特別講義	" "
	生物化学特論第 I	教授 五十嵐 脩		
被服学専攻	被服材料学特論	教授 小川 昭二郎	流行情報特論	教授 板倉 寿郎
	被服材料化学特論	" "	情報設計特論	" "
	生活材料学特論	講師 仲西 正	被服学輪講	全専任教官
	生活材料化学特論	" "	被服学特別研究	" "
	被服整理学特論	教授 中島 利誠	被服物理学特論	講師 (兼任)
	被服環境学特論	" "	高分子科学特論	" "
	染色化学特論	助教授 駒城 素子	繊維構造論	" "
	洗淨科学特論	" "	被服衛生学特論	" "
	被服構成学特論 I	助教授 長谷部 ヤエ	繊維界面化学	" "
	被服構成学特論 III	" "	応用界面化学	" "
	被服構成学特論 II	講師 田辺 新一	被服構成学特論 V	" "
	被服構成学特論 IV	" "	被服構成学特論 VI	" "
	服飾美学特論 I	教授 小池 三枝	服飾史特論 I	" "
	服飾美学特論 III	" "	服飾史特論 II	" "
服飾美学特論 II	助教授 徳井 淑子	芸術学特論	" "	
服飾美学特論 IV	" "	被服学特別講義	" "	
家庭経営学専攻	家政学原論特論 I	教授 富田 守	比較家族研究特論	教授 袖井 孝子
	家政学原論特論 II	助教授 松浦 秀治	家族関係学特論	教授 湯沢 雅彦
	生活史特論	" "	家庭法律学特論	" "
	生活行動論特論	教授 富田 守	家庭科教育特論 I	助教授 牧野 カツコ
	家庭管理学特論 I	" "	家庭科教育特論 II	" "
	家庭管理学特論 II	未 定	居住学特論	未 定
	家庭経済学特論 I	助教授 篠塚 英子	家庭経営学特別講義	教授 原 ひろ子
	家庭経済学特論 II	助教授 御船 美智子	家庭経営学特別研究	全専任教官
	経営経済学特論	助教授 犬塚 伝也	消費者行動論	講師 (兼任)
	家族社会学特論	教授 袖井 孝子	人間行動学特論	講師 柴坂 寿子

○平成4年度お茶の水女子大学公開講座のご案内

1. 講座名 「広がる生命科学の世界」

—物質・生命・精神—

○講座のねらい

生命科学の新しい展開は、近年急速に発展してきた分子生物学の成果によるところが多い。この分子生物学を中核とする生命科学の目標は、個体生命のメカニズムの解明であり、さらには人間の肉體生命や精神の問題、つまり人間生命にまで及ぼうとしている。即ち、がんや遺伝病、免疫などわれわれの健康問題にもいろいろと関係している問題や、さらに進んでは脳など高次神経系の研究を通じて精神の問題を解きあかそうとしている。こうした研究の発展は医療や教育のみならず、われわれ人間にとって根本的な問題を投げかけることになるだろう。

本講座は、このような生命科学観に立脚しつつ、物質→生命→精神という自然科学の方向にそって、生命科学の発展しつつある姿を一般市民に平易に紹介し、さらに今後の展開について共に考えようとするものである。

○日程及び学習内容 全日程とも土曜日の午後1時30分～

実施日程	学習課題	講師名
9月26日 土曜	13:30～14:00 開講の挨拶 人間の生物学	お茶の水女子大学 学長 太田次郎
	14:10～15:10 食べもの・健康・環境	お茶の水女子大学 教授 五十嵐 脩
	15:20～16:50 動物の心をさぐる —生命科学の新しい方向—	上智大学 教授 青木 清
10月3日 土曜	13:30～14:30 子どもの行動発達と逸脱	お茶の水女子大学 教授 水野 悌一
	14:40～15:40 摂食行動の障害と身体像	お茶の水女子大学 教授 春日 喬
	15:50～16:50 遺伝子でわかる脳と神経	東京大学 助教授 石浦 章一
10月17日 土曜	13:30～14:30 行動学からみたヒト	お茶の水女子大学 講師 柴坂 寿子
	14:40～15:40 化石からみたヒト	お茶の水女子大学 助教授 松浦 秀治
	15:50～16:50 DNAに刻まれたヒトの歴史	統計数理研究所 教授 長谷川 政美
10月24日 土曜	13:30～14:30 高齢化社会を生きる	お茶の水女子大学 教授 袖井 孝子
	14:40～15:40 生命科学、その貢献と誘惑 —医療・保健面から—	お茶の水女子大学 教授 奥野 剛
	15:50～16:50 環境変異原と染色体異常	東京医科歯科大学 名誉教授 外村 晶
10月31日 土曜	13:30～14:30 姿と動き	お茶の水女子大学 教授 森下 はるみ
	14:40～15:40 ことばの発達と脳の成熟	お茶の水女子大学 教授 内田 伸子
	15:50～16:50 生命科学から生命誌へ	早稲田大学 教授 中村 桂子
11月14日 土曜	13:30～14:30 生体分子間のコミュニケーション	お茶の水女子大学 教授 松本 勲武
	14:40～15:40 ハエから学ヒトの形づくり	お茶の水女子大学 教授 石和 貞男
	15:50～16:50 肝炎ウイルスと肝臓がん	国立がんセンター研究所 部長 下遠野 邦忠

○受講資格 社会人を対象として、学歴、資格、性別を問いません。
○募集人員 220名

○受講料 5,560円（全日程を通した額）
○会場 お茶の水女子大学 一般教育2号館

2. 講座名 「ピアノ上達対策」

——ピアノを学ぶ子どもをもつ親とピアノを教え始めた先生方のために——

○講座のねらい

保護者の方々とピアノを教える先生方に、有効なピアノ上達のためのテクニックを、音を使って指導ポイントを解説します。

誰にでもわかりやすい内容であり、音楽を専門とする学生にも役立つ講座で、いかに楽しく満足する演奏ができるか、その上達方法を探ります。

○日程及び学習内容

実施日程		学習課題	講師名
12月5日 土曜	14:30～16:00	「ピアノ演奏上達の心得」 ソナチネアルバムⅡ巻の1番など通常子どものレッスンでよく使用される範囲を超えない。 古典から近代に至る各様式の作品を取り上げるが、資料は当日配布する。	お茶の水女子大学 教授 遠藤 秀一郎
	16:10～17:40		

○受講資格 社会人を対象として、学歴、資格、性別を問いません。

○募集人員 150名

○受講料 2,780円

○会場 お茶の水女子大学 学生会館ホール

3. 講座名 「次世代育成力を考える」

○講座のねらい

次世代育成力とは、子どもを産み育てることから、老人が尊厳を持って死ぬことまでを可能にする社会の力です。この講座では母親たち、父親たちの子どもを産む意識と育児のネットワーク作り、「母性保護」という考え方から「産育権」という概念への転換、老人にとっての次世代育成力、さらにアジア諸国や日系移民女性における次世代育成力について考え、私たちの次世代育成力について、発想の転換と社会政策への立案も含めて提言したいと思います。

○日程及び学習内容 全日程とも土曜日の午後1時30分～

実施日程		学習課題	講師名
11月21日 土曜	13:30～15:00	「母性保護」から「産育権」へ	お茶の水女子大学 助教授 館 かのる
	15:10～16:40	子産み意識と育児ネットワーク	目白学園女子短期大学女子教育 研究所研究員 中山 まき子

実施日程		学習課題	講師名
11月28日 土曜	13:30～15:00	映画・ビデオに見る日系移民女性 —三代の断絶と継承—	早稲田大学 教授 小林 富久子
	15:10～16:40	開発と女性における次世代の育成 —アジアを中心に—	東京女子大学 教授 村松 安子
12月5日 土曜	13:30～15:00	長寿社会のネットワーク —共生・共育・共同の システムづくり—	老人給食ふきのとう 主宰者 平野 真佐子
	15:10～16:40	次世代育成力 —発想の転換—	お茶の水女子大学 教授 原 ひろ子

○受講資格 社会人を対象として、学歴、資格、性別を問いません。

○募集人員 120名

○受講料 3,700円（全日程を通した額）

○会場 お茶の水女子大学 一般教育2号館

諸 報

○海外渡航

所属・職名	氏名	渡航先国	渡航目的	期間	渡航種目
文教育学部・教授	森下 はるみ	アメリカ合衆国	ダンスの科学・医学学会出席のため	4. 6.17～4. 6.26	海外研修
理学部・助教授	浜谷 望	アメリカ合衆国	ゴードン会議（高圧力科学分野）にて発表	4. 6.18～4. 6.28	海外研修
文教育学部・教授	宮島 喬	フランス共和国 ドイツ連邦共和国	フランス語圏社会学者会議24回大会出席及び資料収集	4. 6.28～4. 7. 9	海外研修
文教育学部・講師	駒込 武台	台湾	日拠時期台湾史国際学術研究会で研究報告をする為	4. 7.14～4. 7.14	海外研修
理学部・助手	豊島 陽子	アメリカ合衆国	細胞運動機構の共同研究	4. 5.25～4. 7.25	海外研修
理学部・助手	森 幸恵	ベルギー王国	第14回IUPAC光化学シンポジウムに参加（ポスター発表）のため	4. 7.18～4. 7.25	海外研修

所属・職名	氏名	渡航先国	渡航目的	期間	渡航種目
家政学部・助教授	久保田 紀久枝	マレーシア	研究用試料採集及びカダサン族原住民の食生活調査	4. 7.20～4. 7.26	海外研修
理学部・教授	前田 侯子	ベルギー王国	第14回IUPAC光化学会議にて発表のため	4. 7.18～4. 7.28	海外研修
理学部・教授	内嶋 善兵衛	台湾	地球環境に関するワークショップ出席	4. 7.26～4. 8. 1	海外研修
理学部・助教授	藤代 一成	アメリカ合衆国	米国計算機学会コンピュータグラフィックス部会 (ACM SIG GRAPH) 国際会議出席の為	4. 7.26～4. 8. 2	海外研修
理学部・教授	細矢 治夫	カナダ アメリカ合衆国	第7回芳香族化合物国際会議出席・発表及び米国諸大学との研究打合せ	4. 7.19～4. 8. 2	海外研修
家政学部・教授	島田 淳子	ドイツ連邦共和国 フランス共和国 デンマーク王国	第17回国際家政学会で発表及び資料収集	4. 7.24～4. 8. 6	海外研修
理学部・助教授	芦原 坦	カナダ アメリカ合衆国	植物の培養細胞における代謝制御に関する研究及び討論のため	4. 7.17～4. 8. 8	海外研修
生活環境研究センター・教授	倉田 忠男	フィンランド ドイツ連邦共和国 オーストリア	国際シンポジウム「食嗜好科学の進歩」に出席、研究発表及び資料収集のため	4. 7.26～4. 8. 9	外国出張
家政学部・助教授	牧野 カッコ	ドイツ連邦共和国 スイス連邦	国際家政学会第17回大会参加及びスイス家政学会ワークショップ参加	4. 7.25～4. 8.10	海外研修
人間文化研究科 ・助手	直井 文子	中華人民共和国	近世日本漢学と中国古典文学に関する資料の調査及び収集	4. 8. 7～4. 8.16	海外研修
女性文化研究センター・助教授	館 かおる	スイス連邦 フランス共和国	国際連合諸機関における女性政策の推進状況についての研究調査及び資料収集のため	4. 8. 3～4. 8.18	海外研修

○研修

名 称	実 施 日 時	対 象 者	終 了 者	主 催
第26回東京地区国 公立大学厚生補導 職員研修会	平成4年6月23日 ～6月26日	1. 東京地区の国公立大学及び 関東甲信越地区の国立大学教 務厚生補導の職員で、係長、 主任の職にある者又はこれに 準ずる者。	学生課学生係長 平松 周二 学生課厚生係長 菊池 政樹 学務課教務係員 羽根ひろの 家政学部総務係員 内山 典子	文部省及び 東京地区国 公立大学厚 生補導協議 会
平成4年度関東C 地区国立学校事務 電算化担当職員研 修会	平成4年6月22日 ～7月2日	1. 事務の電算処理を担当する 職員。 2. 上記の他、電子計算機に関 する基礎的知識を有し、各機 関が推薦する者。	学生課厚生係員 菅原 章	文部省及び 東京工業大 学
平成4年度国立学 校事務電算化基幹 要員研修会A	平成4年6月16日 ～6月25日	原則として、事務用電子計算機 の運用管理業務を担当している 係長で、就任後の期間及び電算 関係の実務経験が2年未満の者	会計課出納係長 藤城 健三	文部省
第18回関東地区課 長補佐研修	平成4年6月22日 ～6月26日	1. 管区機関の課長補佐又はこ れと同等と認められる者 2. 年齢50歳未満の者 3. 勤務成績が優秀な者	会計課課長補佐 西村 光範	人事院
平成4年度事務職 員特別研修	平成4年5月7日 ～7月2日	所属課長、主幹、事務長又は事 務室長が推薦する者	庶務課職員係員 千葉 久雄 庶務課大学院係員 関口 健治 会計課出納係員 松本 陽子 会計課管財係員 田中 麻美 施設課工営第一係員 神田 浩美 施設課設備係員 桜井 明 学務課教務係員 羽根ひろの 学務課留学生係員 中村 一吉 学生課厚生係員 菊池 慶文 入学試験係長 岡田 健一 附属図書館事務長 菊池 昭夫 附属図書館総務係員 林 伸早 文教育学部総務係員 小西 由子 理学部学務主任 滝本 照子 附属学校部総務係員 鈴木 孝	お茶の水女 子大学

○平成4年度事務系職員特別研修について

本年度から、新しく放送大学教材を利用した学内特別研修を、5月7日から7月2日の期間、8回に亘って実施いたしました。

第1回の科目としましては、文教育学部教授吉田夏彦先生担当の「ことばとコミュニケーション」を課題とし、受講者にとってより多くの成果をあげることができました。



平成4年度事務職員特別研修 熱心に受講する研修生

○教職員等中央研修講座功労者表彰について

「教職員等中央研修講座功労者」として 文教育学部 森 隆夫教授（人間文化研究科長）が8月12日文部大臣より表彰されました。

○平成4年度職員福利厚生事業について

今年度の職員福利厚生事業が平成4年7月6日のレクリエーション運営委員会で、下記のとおり決定されましたので、お知らせします。なお、実施に当たってはその都度通知します。

記

レクリエーション

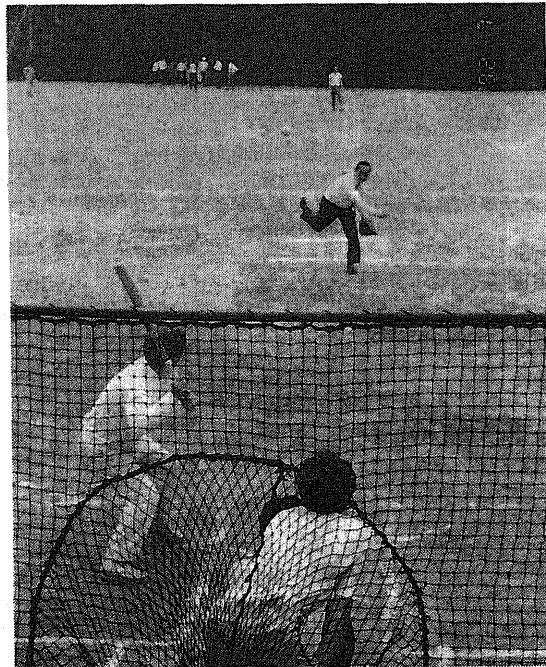
実施内容	実施人数	実施場所
映画鑑賞	250人	都内近郊映画館
演芸鑑賞	40人	上野鈴本演芸場
観劇	60人	国立劇場
ミュージカル	20人	青山劇場
職員文化祭	100人	文教育学部
囲碁・将棋大会	50人	本部棟
ソフトボール大会	130人	大学グラウンド
綱引き大会	110人	大学体育館
ボウリング大会	50人	ブラウンズウィック

健康管理

実施時期	実施内容	対象者	実施場所
9・3月	特別定期健康診断	自動車運転手	保健管理センター
10・12月	一般定期健康診断	全職員	〃
11月	肝機能検査	35才及び40才以上の常勤職員	〃
〃	胃の検査	40才以上の常勤職員	医療機関検診車
〃	VDT健診	VDT従事者	医療機関検診車
〃	遠隔地勤務者健康診断	志賀及び館山に勤務する者	長野県中野保健所 千葉県館山保健所

○レクリエーション行事

行 事 名	実 施 日 時	参加者数	入 賞 者	実施場所
平成4年度職員 ソフトボール大会	平成4年 7月6日～7月7日	140人	優 勝 会計課チーム 準優勝 各附属学校・学校部チーム 第3位 学生部・附属図書館・女性 文化研究センター・保健管 理センターチーム	大学グラウンド



平成4年度ソフトボール大会 太田学長による始球式

○給与等に関する勧告について

人事院は平成4年8月7日国会及び内閣に対し、一般職の職員の給与等に関し、次のように勧告した。

勧 告 (抄)

次の事項を実現するため、一般職の職員の給与等に関する法律(昭和25年法律第95号)を改正することを勧告する。

1 改定の内容

(1) 俸給表

現行の俸給表を別記のとおり改定すること。

(2) 諸手当

ア 初任給調整手当について

(ア) 医療職俸給表(一)の適用を受ける医師及び歯科医師に対する支給月額の限度を285,000円とすること。

(イ) 医療職俸給表(一)以外の俸給表の適用を受ける医師及び歯科医師で、医学又は歯学に関する専門的知識を必要とする官職にあるものに対する支給月額の限度を49,500円とすること。

イ 扶養手当について

子、孫及び弟妹について、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までは扶養親族とすること。

ウ 調整手当について

民間賃金、物価及び生計費が極めて高い地域に係る手当の支給割合を100分の12とすること。ただし、当初1年間は、100分の11とすること。

エ 住居手当について

借家・借間に係る手当は、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して支給することとし、その支給月額、家賃の月額と12,000円との差額が11,000円以下の者についてはその差額、その差額が11,000円を超える者についてはその超える額の2分の1の額を15,000円を限度として11,000円に加算した額とすること。

なお、これに伴い所要の経過措置を講ずること。

オ 通勤手当について

交通用具使用者に対する支給月額を、使用距離が片道10キロメートル以上15キロメートル未満の場合は6,500円、片道15キロメートル以上20キロメートル未満の場合は8,900円、片道20キロメートル以上25キロメートル未満の場合は11,300円、片道25キロメートル以上30キロメートル未満の場合は13,700円、片道30キロメートル以上35キロ

メートル未満の場合は16,100円、片道35キロメートル以上40キロメートル未満の場合は18,500円、片道40キロメートル以上の場合は20,900円とすること。

カ 宿日直手当について

勤務1回に係る支給額の限度を、通常の宿日直勤務は3,200円、医師又は歯科医師の宿日直勤務は14,000円、人事院規則で定める特殊な業務を主とする宿日直勤務は5,600円(執務時間が通常の執務日の2分の1の時間である日の退庁時から引き続く場合にあっては、それぞれ4,800円、21,000円、8,400円)とし、常直勤務に係る支給月額の限度を15,000円とすること。

2 改定の実施時期

この改定は、平成4年4月1日から実施すること。ただし、1の(2)のイについては平成5年1月1日から、1の(2)のウについては平成5年4月1日から実施すること。

別記

行政職俸給表

イ 行政職俸給表(-)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1	-	-	175,300	205,000	221,700	240,900	259,200	279,500	312,500	350,700	399,200
2	127,800	161,400	181,200	212,800	230,000	249,400	268,000	288,900	324,200	363,000	413,900
3	131,900	167,800	187,300	220,700	238,500	257,900	277,100	298,500	336,000	375,500	428,800
4	136,200	174,600	193,600	229,000	246,700	266,500	286,200	308,500	347,800	388,000	443,700
5	141,000	180,100	200,300	237,400	254,800	275,200	295,500	318,600	359,600	400,700	458,700
6	146,600	184,700	207,800	245,600	262,900	283,900	304,900	328,600	371,500	413,300	473,700
7	152,300	189,300	215,000	253,500	271,100	292,700	314,600	338,700	383,700	425,800	489,000
8	157,900	193,800	222,100	261,400	279,200	301,900	324,300	348,800	395,900	438,300	504,500
9	162,100	198,000	228,200	269,200	287,300	311,100	334,100	358,800	408,000	450,800	519,700
10	165,400	202,200	234,200	277,000	295,400	320,700	343,900	368,800	419,600	463,300	534,800
11	168,200	206,500	240,100	284,700	303,500	330,500	353,600	378,800	430,800	474,300	546,700
12	170,800	210,700	245,800	292,300	311,400	340,200	362,900	388,800	441,900	484,500	554,600
13	173,300	214,900	251,300	299,700	319,300	349,900	371,900	398,600	451,300	493,200	562,100
14	175,400	218,200	256,500	307,100	327,000	359,200	379,900	408,100	459,200	500,400	568,300
15	177,500	221,300	261,500	313,800	333,300	367,700	387,000	415,800	466,800	505,000	573,100
16	179,100	224,400	266,400	320,200	339,100	374,500	393,400	423,000	472,200		
17		227,400	270,900	324,900	344,400	381,000	399,000	427,800	476,800		
18		230,200	274,800	329,000	348,800	385,600	403,900	432,400	481,100		
19		232,200	278,400	333,100	352,900	390,100	408,500	436,800			
20			281,300	336,100	356,700	394,500	412,900	440,700			
21			284,100	339,000	360,000	398,900	416,800	444,500			
22			286,800	341,800	363,300	403,000	420,500				
23			289,500	344,800	366,700	406,700					
24			292,000	347,900	370,000	410,300					
25			294,500	350,800	372,800						
26			296,900	353,600	375,600						
27			299,300	356,000							
28			301,700	358,400							
29			304,100								
30			306,400								
31			308,600								
32			310,800								

□ 行政職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円
1	—	155,900	172,900	189,000	212,800	239,500
2	114,500	162,200	178,200	194,500	219,300	246,300
3	118,100	167,500	183,600	200,300	225,800	253,200
4	121,500	172,800	189,000	206,500	232,300	260,800
5	124,800	177,500	194,400	212,700	238,900	268,500
6	128,600	182,200	200,100	219,000	245,400	276,600
7	133,100	186,900	206,000	224,800	251,600	284,600
8	137,600	191,600	211,800	230,400	257,400	292,800
9	143,200	196,300	217,600	236,000	263,000	301,100
10	149,100	201,200	223,200	241,500	268,600	309,200
11	155,700	206,100	228,500	246,500	274,300	317,200
12	162,000	210,800	233,700	251,500	279,900	325,200
13	167,200	215,500	238,800	256,500	285,500	333,100
14	172,100	220,000	243,600	261,500	291,000	340,000
15	176,400	224,500	248,400	266,500	296,500	346,900
16	180,600	228,600	253,100	271,700	301,900	353,800
17	184,500	232,400	258,000	276,200	307,100	360,500
18	188,300	236,200	263,000	280,500	311,900	366,600
19	191,500	239,900	267,500	284,200	316,500	372,100
20	194,200	242,500	271,800	287,800	320,800	377,200
21	196,900	244,800	275,000	291,200	324,800	382,100
22	199,700	247,100	278,000	294,500	328,700	386,400
23	202,500	249,300	280,600	297,600	331,600	389,800
24	205,100	251,400	283,200	300,700	334,300	
25	207,500	253,500	285,600	303,500	336,800	
26	209,600	255,600	288,000	306,100	339,200	
27	211,800	257,800	290,400	308,600	341,600	
28	213,900	260,000	292,800	310,900		
29	216,000	262,100	295,100	313,100		
30	218,000	264,100	297,400	315,300		
31	219,800	266,000	299,400			
32	221,600	267,900				
33		269,800				

教育職俸給表

イ 教育職俸給表(-)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円
1	-	-	234,800	267,500	336,600
2	152,700	191,900	243,200	278,100	348,100
3	160,300	200,000	251,800	288,700	359,900
4	169,600	208,200	260,600	299,300	371,700
5	179,200	216,500	270,000	310,000	383,600
6	186,500	224,900	279,500	320,900	395,500
7	193,600	233,300	289,400	331,700	407,400
8	200,600	241,600	299,400	342,500	419,300
9	208,100	250,000	309,000	353,200	431,200
10	216,300	258,400	318,600	363,800	443,100
11	222,800	267,100	328,100	374,200	455,100
12	230,700	275,600	337,600	383,700	467,300
13	238,200	284,000	347,100	393,000	479,500
14	245,400	291,500	356,600	402,200	491,800
15	252,000	298,900	366,100	411,000	504,300
16	258,500	305,700	375,100	419,400	516,500
17	264,600	312,100	383,800	427,600	527,300
18	270,700	318,700	392,200	435,700	538,100
19	276,800	325,200	400,400	443,500	548,700
20	282,700	331,500	408,400	451,100	558,700
21	288,400	337,800	416,100	458,600	567,800
22	293,900	344,100	423,700	466,100	574,700
23	299,000	350,300	430,500	472,900	579,800
24	304,100	356,400	437,200	479,500	584,600
25	308,200	362,400	442,000	485,500	
26	312,300	367,700	445,900	489,700	
27	316,100	371,800	449,700	493,300	
28	319,800	375,500	453,600	496,800	
29	322,600	379,100	456,900		
30	325,300	382,700	460,100		
31	328,000	386,300			
32	330,700	389,900			
33	333,300	393,400			
34	335,900	396,600			
35	338,500	399,700			
36	341,000	402,700			
37	343,400				
38	345,800				

□ 教育職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級
号 俸	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額
	円	円	円	円
1	—	—	287,400	384,700
2	139,900	180,800	297,000	394,700
3	146,100	187,300	306,500	404,700
4	152,700	193,800	316,200	414,700
5	160,200	200,500	325,900	424,800
6	168,600	207,300	335,600	434,900
7	177,400	214,200	345,300	445,100
8	183,800	221,200	355,100	455,300
9	190,100	228,500	364,900	465,600
10	196,400	236,300	374,900	476,100
11	202,800	244,300	384,800	486,300
12	209,200	253,300	394,600	495,900
13	215,900	262,400	403,900	504,300
14	222,900	271,500	413,300	512,000
15	229,900	280,700	422,500	516,600
16	237,100	289,900	431,700	
17	244,100	299,100	440,800	
18	251,200	308,600	450,100	
19	258,200	318,000	459,300	
20	264,600	327,400	467,700	
21	270,900	336,800	475,900	
22	276,900	346,200	483,700	
23	282,800	355,500	490,600	
24	288,700	364,900	494,800	
25	294,600	373,800		
26	300,500	382,000		
27	306,400	390,200		
28	312,100	398,500		
29	317,500	406,700		
30	321,600	413,800		
31	325,500	420,800		
32	329,200	426,600		
33	332,600	431,800		
34	335,400	436,700		
35	338,100	441,200		
36	340,700	444,200		
37	343,200			
38	345,700			
39	347,900			
40	350,100			

ハ 教育職俸給表(三)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級
号 俸	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額
	円	円	円	円
1	—	—	249,100	380,400
2	139,900	154,800	258,500	389,300
3	146,100	162,700	268,100	398,200
4	152,700	171,100	277,700	407,100
5	160,200	180,800	287,400	416,100
6	168,600	187,300	297,000	425,200
7	177,400	193,800	306,500	434,300
8	183,800	200,500	316,200	443,100
9	190,000	207,300	325,900	451,200
10	196,200	214,200	335,500	459,200
11	202,200	221,200	345,100	466,700
12	208,200	228,500	354,100	474,100
13	214,300	236,300	362,900	480,400
14	220,900	244,300	371,700	485,600
15	227,100	253,300	380,500	489,700
16	233,300	262,400	388,900	
17	239,400	271,500	397,200	
18	245,400	280,700	405,600	
19	251,300	289,900	414,000	
20	257,000	299,100	422,200	
21	262,300	308,600	430,000	
22	267,500	317,900	436,800	
23	272,300	327,200	443,200	
24	276,900	336,500	448,500	
25	280,700	345,000	452,900	
26	284,400	353,300	456,700	
27	287,700	361,500	459,800	
28	290,600	369,400	462,800	
29	293,200	377,000		
30	295,700	384,000		
31	298,000	390,900		
32	300,400	397,600		
33	302,500	403,800		
34		409,900		
35		415,200		
36		419,800		
37		424,200		
38		428,000		
39		430,600		

□ 医療職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円
1	-	-	193,100	214,900	249,300	288,800	322,500	388,000
2	132,100	166,300	199,500	222,600	258,200	298,300	334,200	400,500
3	137,300	172,200	206,300	230,400	267,200	308,000	346,000	413,200
4	143,700	178,200	213,800	238,400	276,300	317,700	357,800	426,200
5	150,100	184,200	221,400	246,500	285,300	327,400	369,600	439,300
6	157,100	190,200	229,100	254,600	294,300	337,300	381,600	452,400
7	164,000	196,200	237,000	262,700	303,600	347,300	394,000	466,200
8	169,800	202,200	244,900	271,000	313,100	357,300	406,400	480,300
9	175,500	208,700	252,800	279,200	322,600	367,500	418,500	494,000
10	180,400	215,600	260,700	287,500	332,200	377,800	430,100	507,300
11	185,200	222,400	268,600	295,800	342,000	388,000	441,600	515,300
12	189,800	228,600	276,500	304,100	351,300	398,000	451,300	522,600
13	194,200	234,700	284,300	312,300	360,300	407,700	459,200	529,500
14	198,200	240,800	292,100	320,300	368,800	415,600	466,800	536,100
15	202,400	246,500	299,800	328,300	375,900	422,900	474,300	541,500
16	206,700	252,000	307,400	334,600	382,700	427,800	478,800	546,000
17	210,900	257,200	314,500	340,600	388,600	432,400	483,100	
18	215,100	262,300	321,300	346,500	394,200	436,800		
19	218,500	267,100	326,300	350,800	398,900	440,700		
20	221,500	271,800	331,000	355,000	403,300	444,500		
21	224,400	275,400	335,000	359,100	407,600			
22	226,800	278,200	338,200	362,800	411,300			
23	228,800	281,000	341,200	366,300	414,900			
24		283,600	344,100	369,500				
25		286,100	347,000	372,400				
26		288,300	349,800	375,200				
27			352,600	378,000				
28			355,100					
29			357,500					
30			359,900					

ハ 医療職俸給表(三)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円
1	-	-	207,900	228,100	257,900	292,400	324,400
2	144,500	170,100	213,600	235,000	265,900	301,700	336,200
3	149,800	177,900	220,700	242,000	274,100	311,200	348,000
4	155,500	186,000	227,600	249,000	282,200	321,100	359,800
5	161,200	191,300	234,400	256,000	290,200	331,100	371,700
6	169,100	196,600	241,200	263,200	298,300	341,100	383,900
7	176,900	201,900	248,000	270,500	306,400	351,200	396,200
8	184,700	207,400	254,900	277,800	314,400	361,300	408,500
9	189,400	213,100	261,800	285,200	322,300	371,500	420,600
10	194,100	219,700	268,800	292,800	330,300	382,000	432,600
11	198,800	226,400	275,900	300,300	338,300	392,600	444,500
12	203,600	233,100	283,100	307,800	346,400	402,900	455,400
13	208,400	239,800	290,300	315,300	354,500	413,100	464,700
14	213,200	246,400	297,600	322,800	362,700	423,000	473,700
15	218,400	253,000	304,900	330,200	370,900	432,700	482,100
16	223,800	259,600	312,100	337,400	379,200	441,700	489,500
17	229,100	266,100	319,100	344,700	387,000	450,400	494,500
18	234,400	272,500	326,000	351,900	393,900	458,600	498,800
19	239,600	278,500	332,800	359,000	399,400	465,900	502,800
20	244,700	284,500	339,500	365,200	404,500	470,700	
21	249,600	290,300	346,200	371,000	409,500	474,900	
22	254,500	295,900	352,500	376,700	413,600	478,600	
23	259,000	301,400	358,000	381,100	417,100		
24	263,300	306,800	363,300	385,200	419,800		
25	267,500	312,200	368,100	388,900			
26	271,700	317,400	371,900	392,400			
27	275,500	321,900	375,700	395,300			
28	279,100	326,300	378,800	397,900			
29	282,000	330,500	381,800				
30	284,800	333,300	384,500				
31	287,500	336,100	387,000				
32	290,200	338,800					
33	292,800	341,400					
34	295,300	344,000					
35	297,600	346,400					
36	299,900	348,800					
37	302,100	351,200					
38	304,300	353,600					

指 定 職 俸 給 表

号 俸	俸 給 月 額
	円
1	5 5 7 , 0 0 0
2	6 1 7 , 0 0 0
3	6 8 6 , 0 0 0
4	7 6 1 , 0 0 0
5	8 2 0 , 0 0 0
6	8 8 1 , 0 0 0
7	9 6 1 , 0 0 0
8	1 , 0 4 0 , 0 0 0
9	1 , 1 1 7 , 0 0 0
1 0	1 , 1 9 5 , 0 0 0
1 1	1 , 2 6 6 , 0 0 0
1 2	1 , 2 9 2 , 0 0 0

別記備考

- 1 各俸給表の備考は、現行どおりとする。
- 2 改定後の俸給表適用の日における職員の職務の級及び号俸は、その適用の日の前日における職務の級及び号俸と同一とする。

給与勧告についての説明

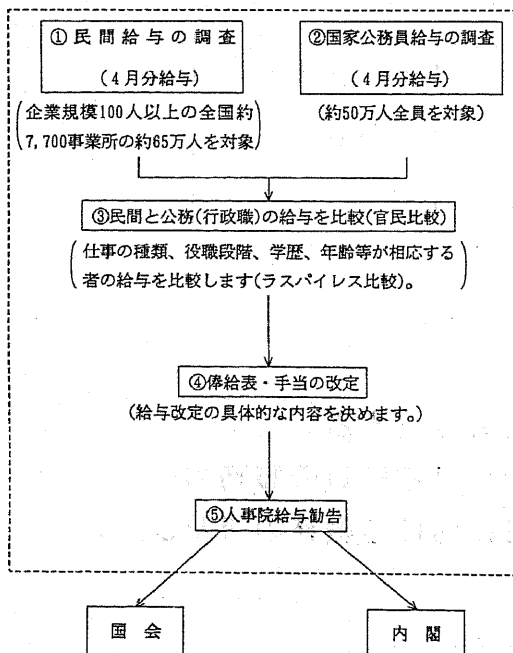
平成4年8月7日
人事院

1 人事院の給与勧告

人事院の給与勧告は、「一般職の職員の給与等に関する法律」の適用を受けるいわゆる非現業の国家公務員約50万人を対象としています。これらの職員は労働基本権の制約を受け、自らの勤務条件の決定に直接参加できないため、その代償措置として人事院が給与の改定に関する勧告を国会と内閣に対して行うこととされています。人事院は国家公務員の給与について民間に準拠すること、すなわち国家公務員の給与を民間の給与水準と均衡させることを基本として勧告を行ってきています。

また、人事院は、給与勧告を行うに当たっては、各界の多くの方々から意見を拝聴しております。

給与勧告の手順



人事院

2 本年の給与勧告のポイント

(1) 官民給与の較差

本年の官民給与の較差は次のとおりです。

官民給与の較差 9,072円(2.87%)

官民給与の較差

民間給与 公務員給与
(公務の職員構成) (行政職(一)・(二)
に合わせたもの)

325,247円	較差9,072円 (2.87%)	改善 316,175円
本給		俸給
手当		手当

(注)行政職俸給表(一)・(二)の適用を受ける職員の平均年齢は39.8歳

(2) 給与改定の内容

① 改善の内訳

国家公務員の給与は、民間企業における本給に相当する俸給と、手当によって構成されています。

本年の較差の配分状況は次のとおりです。

俸給	7,920円
扶養手当	486円
通勤手当	67円
住居手当	98円
その他	501円
計	9,072円

② 俸給表

職員は、その職務の種類ごとに区分された9種17表の俸給表のうちの一つが適用されます。本年の改定に当たっては、初任給について民間の動向を考慮したほか、中堅層について配慮しました。

○ 行政職俸給表(一) (事務・技術関係)

級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
引上率(%)	5.3	4.4	3.5	2.8	2.6	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.9

○ 初任給

(例) 行政職俸給表(一)の場合

試験	俸給月額	調整手当を含んだ額 (10%増減の場合)
I種試験 (大卒程度)	175,300円(4.3%引上げ) (現行168,000円)	192,830円 (現行184,800円)
II種試験 (大卒程度)	161,400円(5.0%引上げ) (現行153,700円)	177,540円 (現行169,070円)
III種試験 (高卒程度)	131,900円(5.6%引上げ) (現行124,900円)	145,090円 (現行137,390円)

○ 各俸給表

昇格制度の改善措置の効果(在職者調整分を含む)

をも念頭に置いた行政職との権衡を基本に改定

看護婦、公安職(刑務官、少年院教官等)、若手研究員等に配慮

③ 手当

手当については、次のとおり措置することにしました。

○ 扶養手当

扶養親族である子、孫及び弟妹について、満22歳に達する日以後の最初の年度末まで支給できるよう改善

○ 通勤手当

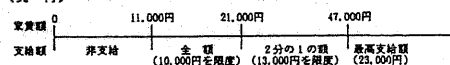
自動車等使用者に係る手当を次のとおり改定

距離区分(片道)	現行支給額	改定後支給額
5 km 未満	2,000円	2,000円(据置き)
5 km以上10 km未満	4,100円	4,100円(据置き)
10 km以上15 km未満	6,200円	6,500円
15 km以上20 km未満	8,300円	8,900円
20 km以上25 km未満	10,400円	11,300円
25 km以上30 km未満	12,500円	13,700円
30 km以上35 km未満	14,600円	15,100円
35 km以上40 km未満	16,700円	18,500円
40 km 以上	18,800円	20,900円

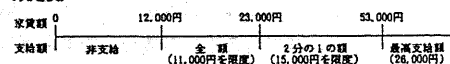
○ 住居手当

借家・借間居住者に係る手当を次のとおり改定

(現行)



(改定後)



○ 初任給調整手当

ア 医師・歯科医師の最高支給額(離島、へき地等)
月額 285,000円(現行 276,000円)

イ 医系教官等の最高支給額
月額 49,500円(現行 48,500円)

○ 宿日直手当

ア 一般の宿日直 3,200円(現行 2,900円)

イ 業務当直
4,000円~5,600円(現行 3,600円~5,100円)

ウ 医師当直 14,000円(現行 13,000円)

エ 常直 月額 15,000円(現行 14,000円)

○ 調整手当

民間賃金、物価、生計費等の実情に応じ、一部の支給地域に係る支給割合を次のとおり適正化

改定内容	地域
引上げ(10%~12%)	東京都 特別区
引下げ(10%~8%)	神奈川県 三浦郡葉山町
	大阪府 泉大津市、貝塚市、泉佐野市
	富田林市、和泉市、高石市
	兵庫県 伊丹市

(注) 1 引上げに係る支給割合については、当初1年間は11%とするものとする。
2 引下げについては、所要の経過措置を講ずるものとする。

④ その他

官民給与の比較方法の見直しを引き続き進めるほか、中途採用者の初任給決定方法の在り方を検討していくこととしています。

(3) 実施時期

平成4年4月1日(さかのぼって改定)

ただし、宿日直手当の改定については、平成5年1月1日、調整手当支給割合の改定については、平成5年4月1日

3 その他

公務員倫理を高く保持しつつ公務能率の増進、行政サービスの向上等に努める必要性について言及しています。

人材確保のため、勤務条件の着実な改善、多面的評価のための試験方法の見直し等を進める旨表明しています。

公務に研究職俸給表適用職員を対象とするフレックスタイム制を導入することとします。また、長時間の超過勤務の縮

減について政府全体の取組の強化を要請するとともに、年次休暇の活用にも言及しています。さらに、勤務時間・休暇等に関する法制整備についても検討を進めることを表明しています。

活力ある高齢社会を築くために、60歳代前半層の継続雇用が求められており、公務においても、各部門の特性等に留意しながら、意欲と能力のある高齢者を公務内で活用する道を目指す必要がある旨述べています。その場合の職務配置、給与、任用形態等の課題について、関係者と連携をとりながら更に検討を進めることとしています。

日 誌

◇ 諸 会 議

- 6月19日(金) 国立大学事務局長会議
(於・学会館)
- 24日(木) 留学生懇談会
国立大学図書館協議会総会(26日まで、於帯広畜産大学)
国立学校労務専掌職員協議会(26日まで、人材研究センター)
- 25日(木) 入試担当課長連絡協議会(26日まで、於新潟大学) 留学生交流研究協議会(26日まで、山梨大学)
- 6月23日(火) 部局長会議
基本計画委員会
- 24日(木) 評議会
研究科会議
- 29日(月) 外国人留学生委員会
- 30日(火) 入試委員会
- 7月6日(月) 事務連絡会議、レクリエーション運営委員会
- 7日(火) 女性文化研究センター運営委員会
- 8日(水) 学生委員会、一般教育教務合同委員会
- 10日(金) 公開講座委員会、教育実習専門委員会
- 14日(火) 部局長会議
- 20日(火) 将来構想検討委員会
- 21日(火) 部局長会議、教務委員会
一般・教務合同委員会、一般教育委員会

- 22日(木) 評議会、学生委員会
学寮委員会・学寮協議会
附属学校教育研究委員会

◇ 行 事 等

- 7月1日(木) 生活科学部設置に伴う懇談会(於竹橋会館)
第2次学生定期健康診断
- 6日(月) ソフトボール大会(7日まで)
- 11日(土) 新入生セミナー(13日まで、於大学セミナーハウス)
- 24日(金) 東京地区大学入試センター試験入試担当課長会議幹事打合せ会(於都立大学)
- 25日(土) 文部省共済組合共同事業(東京地区)軟式庭球大会
- 30日(木) 生活科学部入試説明会(於代々木ゼミナール)
- 8月1日(土) 夏期休業開始(～9月14日まで)
- 18日(火) 大学院家政学研究科願書受付開始(～25日)
大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(於東京ガーデンパレス)